



〔放送日〕

令和7年9月～令和8年2月の毎月第1・3日曜日
(9月・1月は第3日曜日のみ)

〔放送時間〕

午前10時30分～10時50分

和歌山県教育委員会では、教育のめざす方向性やその時々教育課題について、新しい取り組みや学校・地域の特色ある取り組みなどを取り上げ放送しています。

令和7年度番組一覧		企画提供／和歌山県教育委員会 制作・放送／テレビ和歌山
放送日	番組名・内容	
9月21日	特別展 再発見！紀の川の魚類 県立自然博物館では、生きた魚の常設展示や、特別展「再発見！紀の川の魚類」、自然博物館体験教室「魚にエサをやろう」などを通して、多くの方に魚や自然に興味を持ってもらう活動を行っています。 この番組では、魚好きを増やすための県立自然博物館の取り組みを紹介します。	
10月 5日	人の和と地域の和～全世代の主体的な学びを支える社会教育～ 近畿各府県の社会教育委員をはじめ、社会教育関係者・社会教育に関心のある方が一堂に会し、各地域における社会教育活動の実践や研究の成果について発表し、交流を深めます。時代の変化と社会のニーズに応じたこれからの社会教育のあり方について協議する様子を紹介しします。	
10月19日	「学びたい思い」を応援します！～“夜間中学”を知っていますか？～ 令和7年4月、県内初の公立夜間中学として、和歌山市立和歌山あけぼの中学校が開校しました。 また、令和8年4月、和歌山県立新翔くろしお中学校が開校します。様々な理由で十分に教育を受けられなかった人の学びの機会を保障する夜間中学の取り組みを紹介します。	
11月 2日	インクルーシブな教育環境をめざして～県立特別支援学校の交流及び共同学習の取り組み～ 和歌山県では、地域とのつながりを大切にし、障害のあるこどもにとっても、障害のないこどもにとっても、互いに経験を深め、社会性を養い、豊かな人間性を育むことを目指す交流及び共同学習の取り組みを進めています。今回は、県立特別支援学校の児童生徒が同じ地域の仲間と共に活動し、学び合う様子を紹介しします。	
11月16日	芸術の秋 和歌山で文化にふれよう 県立博物館の特別展「紀伊徳川家の威風」、県立近代美術館の特別展「生誕120年 村井正誠 一色のやどり・形のうぶすな」、県立紀伊風土記の丘の休館記念秋期特別展「遥かなる古墳時代の海へ～紀伊半島と海をめぐる交流～」の3つの特別展について紹介しします。	
12月 7日	世界とつながる大阪・関西万博～ドバイと有田市立有和中学校の交流～ 有田市立有和中学校では、昨年度より、ドバイにあるジェムス・アル・バルジャ・ナショナル・スクールと、オンラインや対面で交流してきました。大阪・関西万博UAEパビリオンでの活動や、有和中学校での交流授業を通じた国際交流について紹介しします。	
12月21日	インターハイを「ささえる」高校生活動～令和8年度近畿総体に向けて～ 令和8年度、全国高等学校総合体育大会が11年ぶりに近畿ブロックを中心に開催されます。スポーツを「する」「みる」のみならず、大会を盛り上げるため「ささえる」立場の和歌山県高校生活動推進委員が、広報の企画・運営に主体的に創意工夫をもって取り組んでいく様子を紹介しします。	
1月18日	未来を拓くこどもたちに必要な力～情報活用能力の育成～ 情報活用能力は、将来の予測が困難なこれからの社会に柔軟に対応するために求められる重要な力であり、その力を備えた人材を育成することは、デジタルなど成長分野を支える基盤となります。 こうした人材育成に取り組む県立学校及び県教育委員会が実施する研修などを紹介しします。	
2月 1日	ふるさとと共に未来を描くこどもを育てる～観光ガイドとして高野町の魅力を発信する取り組み～ 高野山小学校では、こどもたちが高野町の魅力を再発見できるよう「町はどのような観光PRを行っているのか」等の課題を自ら設定し、高野町の歴史や世界遺産などについて学んでいます。 それらの学習を通して発見したふるさとの魅力を観光客に伝えるガイド活動の様子を紹介しします。	
2月15日	小規模特認校の取り組み～ふるさと学習 たか田んぼの取り組み～ 新宮市の高田小学校と高田中学校は、令和5年度より県内で2例目の小規模特認校に認定されています。自然豊かな環境と小規模の良さを生かした「地域とつながり、田んぼを味わい尽くす」をテーマとし、学校・地域・家庭が連携した取り組みを紹介しします。	

- ・すべての番組に手話通訳がつきます。 ※番組内容、放送時間は都合により変更する場合があります。
- ・これまで放送した番組は、和歌山県教育委員会ホームページで視聴できます。「はばたく紀の国」で検索！
- ・番組に関するお問い合わせは、和歌山県教育庁教育総務局総務課へ TEL：073-441-3637